

もくじ

■ ごあんない

- 2 季節のたより 161 「ノミノフスマ」 / もくじ

■ まちよりのたより

- 4 埼玉県知事選挙
- 6 ごみの減量化と資源化にご協力ください
- 8 特定保健指導を受けましょう / 生き生き活動センターだより
- 10 ご存知ですか“SDGs” / 夏季パトロールを実施 / ソフトバレーボール大会参加者募集 / 人権擁護委員のご紹介
- 12 胃がん検診・大腸がん検診を実施 / 児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当所得状況届の提出を / 葬祭場の一時休止 / 県政サポーター募集 / 子どもの人権 110 番強化週間の実施 / 青少年の主張大会
- 14 歴史講座「近世ときがわの医師小室元長」 / 比企広域市町村圏組合職員募集 / 労使トラブル円満解決お手伝いします / 夏休み科学工作教室 / 大野神社ささら獅子舞 / 優良運転者を表彰します
- 16 人権尊重社会を目指す県民運動強調月間です / 消費税軽減税率制度説明会 / 情報公開制度・個人情報保護制度の実施状況 / 55 歳以上を対象とした大学の開放授業講座 / 荒川図画コンクール作品募集 / 東京 2020 開催 1 年前イベント in 東松山 / 埼玉県聖火ランナー募集 / 埼玉県議会フォトコンテスト作品募集
- 18 ときがわ町統一防災訓練を実施します

■ グラフときがわ

- 19 8020 よい歯のコンクールで表彰 / 戦没者の日章旗が遺族に返還
- 20 男の料理教室 / 森田さん 10000m で日本一 / 遊休農地でじゃがいも掘り / 世界を旅するチェコ人女性

■ Information 暮らしの情報

- 22 こそだて / ほけん / そうだん
- 24 そうだん / ぼうはん / かんきょう / としょかん
- 26 じょうほう
- 28 1 人 1 日 50g のごみの減量を！ -vol.16- / 町民文芸 短歌 / 8 月の広報カレンダー

【表紙】 保育園児によるじゃがいも掘りの様子。土にまみれたジャガイモを手を持つ、向日葵のような女の子の笑顔がまぶしい！

【裏表紙】 たくさん収穫ができました。ご家庭ではしばらくじゃがいも料理ですね。

人口と世帯 (7月1日現在)
総人口 11,160人(-10人) ※0は前月比
6月の動き 出生 2人 死亡 6人
転入等 14人 転出等 20人
男 5,650人 (-3人) 女 5,510人 (-7人)
世帯数 4,725世帯 (-6世帯)
過去のデータはHPで見ることができます。

広報ときがわ【第163号】 令和元年7月26日発行
編集・発行 ときがわ町総務課
〒355-0395 埼玉県比企郡ときがわ町大字玉川2490番地
TEL 0493-65-1521(代表) FAX 0493-65-3631
ホームページアドレス <http://www.town.tokigawa.lg.jp>
メールアドレス info@town.tokigawa.lg.jp

防災行政無線テレホンサービス(無料) ☎080-0800-8432

ときがわ町の位置
東経 139 度
北緯 36 度
海拔 64m
面積 55.90 平方メートル

季節のたより 161 奇妙な名前がつけられた『ハコベ』に似た植物 ノミノフスマ



「ノミノフスマ」
裏表紙にカラー写真を掲載しています

8月という猛暑と雷雨を思い出しますが、どうした訳かこの何年かは、猛暑こそ毎日のように続いています。雷雨の発生が極めて少なくなっているように思います。こんな時季の植物の世界はというと、不思議なことに夏と秋の季節に逆らいでもするように、時々季節外れではないかと思えるような花を見かける時期です。そこで今月は、所謂「狂い咲き」とも思えるように開花している植物の中から「ノミノフスマ」を選んで書いてみたいと思います。「ノミノフスマ」は「なでしこ」科の1〜2年生の植物で、日本各地に自生してい

ます。形状は、茎は地面から叢生して分枝し、草丈は5〜20cm余で、地面を這うように繁茂しています。葉は長さ1cm余で長楕円形状をしていて、葉柄はなく対生しています。春〜初夏に葉腋に花弁5枚の白い小さな花を咲かせますが、一枚の花弁が深く2枚に裂けているため、花弁が10枚の花のように見えます。

名前は「のみ：蚤」「ふすま：釜」：「ノミノフスマ」で、「衛生昆虫の蚤が仮に床をとって休むとしたら、この葉くらいの布団(釜)で充分なわけではないか」といったユーモアの気持から付けられたというものです。研究者の中には蚤のことまで考えてやる人もいるんだなあと考えてしまいます。先日、友人と雑談をしていた時、突然、「この頃、蚤を見かけなくなった」云々と、変なことが話題になりました。言われてみると、昔は、夏になると、蚊や蚤にさされるのは当たり前でしたが、最近は蚤にさされてかゆい思いをしたことがないように思

うし、第一、蚤の姿を見かけなくなったようにも思います。この頃は、蚤は猫や犬などの動物に寄生するように活動の舞台を変えてしまったのか?とも思います。余談になりますが、「ノミノフスマ」には兄弟とも思えるような「ノミノツツリ」という名の植物もあります。「ツツリ」とは小さい布片のことで、蚤だっつたらこの葉を使って着物を作ることができるのではないかとということからこの名前が付けられたということ。この植物の葉の大きさは「ノミノフスマ」の葉の半分くらいです。

「ノミノフスマ」の仲間には、「カワラナデシコ」「ナデシコ」「カーネーション」「ハコベ」「フシグロセンノウ」「ミニナグサ」など多くの植物があります。

生活とのかかわりは、漢方(中国)では、「ノミノフスマ」を風邪薬に用いることがあるということ、別名、天蓬草と呼んでいるということ。

秋風が吹きだすまでには、まだまだこの暑さによほど痛めつけられなければならぬし、更に本格的な台風シーズンにも入りますので、二重の苦しみを強いられることになるのではないかと思います。いろいろなことを無事にクリアして、一日も早く秋の野草に会いたいものだと思います。

写真・文／小林一公さん(大字本郷)